

た。

平成26年度は、高額医療費が増えています。この原因は、生活習慣病の増加です。受診率アップをするため、土、日の特定検診も行ないました。

●介護保険特別会計

滞納分の徴収を進めたいが、生活困窮者が多く、対応を検討しているそうです。

●介護サービス事業特別会計

要支援認定者の介護予防計画(ケアプラン)を作成し、介護サービスの提供が確保されるよう運営する会計で、包括支援センターが実施しているものです。

●農業集落排水事業特別会計

●漁業集落排水事業特別会計
将来構想を、最適化整備構想を組んで検討している。漁集は、継続する方向で検討している。農集は、事業をやめるより、維持継続した方が、ランニングコストが安い結

果がでていきます。

毎年、約3千万円の一般会計からの繰り入れがあります。約2100万円は交付税算定されています。これから加入者を増やすための検討が必要との意見もありました。

●後期高齢者医療保険特別会計

加入者2616人。医療費が、前年度より8395万円増加しています。

●黒潮町水道事業特別会計

水道料金の長期滞納者には、給水停止も含め対応していくとのことでした。

●黒潮町水道事業の設置等に関する条例の一部改正

この条例改正は、水道事業管理者の権限をまちづくり課と、建設課とするもので、行政組織の全体のバランスを考へての条例の一部の改正です。

水道係を異動するのは、業者の仕事にも混乱を招き、住

民サービスの低下につながるので改正するべきではないとの意見もありました。

●平成27年度一般会計補正予算

■まち・人・しごと創生事業費 606万円

誘客促進の取り組みで、幡多広域の取り組みとして、一四万十一あしずり」の体験型旅行の商品開発や、マーケティング活動、現在、当町が力を入れているスポーツ合宿誘致、また、訪日外国人が増えているのでガイドマップの多言語化など、交流人口の拡大を通じて地産外商の拡大を目的とした事業を行うとのことです。

■道路橋梁維持費

1300万円
度重なる台風や、大雨災害による、町道荷稻一鈴線の崩土撤去と、大井川一馬荷線の残土置き場の、のり面や排水溝の維持修繕費です。

■庁舎建設費

590万円

新庁舎建設に伴う、上水道の配水管の敷設工事の設計と施工管理を県技術公社に委託するものです。

■老人福祉総務費

100万円

高知県住宅改造支援事業補助金を受けて実施するもので、要支援、要介護の認定を受けていない65歳以上の高齢者若しくは、高齢者夫婦のみの世帯(補助率は世帯の生計の中心者の所得税額が30万円未満の世帯は1/3、生活保護世帯は1/2)に對して、手すりの取り付け、段差解消、滑り防止などの改修に對して助成するものです。

■水産業振興費

159万円

入野漁港や、鈴漁港の修繕料と、地域づくり支援事業として、土佐佐賀くろしお工房の業務用冷蔵庫の購入に對して補助するものです。



▶恒例イベントとなったTシャツアート展